

防犯教室のノウハウ

いざという時に落ち着いて行動がとれるように、防犯教室で実施している実践メニューとその方法をご紹介します。

メニュー1 大声を出してみよう

いざというときには「大声で助けを呼ぼう」としても、大人に体をつかまれると、声が出なくなるかもしれません。このため実際に大声を出す練習をしておくことは、防犯対策として有効です。

※周囲に迷惑がからないように、体育館など部屋の外に音が漏れにくい場所で練習しましょう。
※騒音測定器を使い、「大声コンテスト」などを実施することも可能です。



警視庁池上警察署による防犯指導

順番に「助けて！」と大声を出す練習をしてみよう！

メニュー2 防犯ブザーの使い方を覚えよう

普段から防犯ブザーを身につけていても、肝心なときにうまく作動しないようでは意味がありません。持っている防犯ブザーの使い方を覚えておきましょう。

● どのようなときに使うの？

■ 逃げるため



マンションの階段で不審者に待ち伏せされたとき

■ 助けを呼ぶため



車で連れ去られそうになったとき



公園で突然不審者が襲いかかってきたとき



不審者に人ばねのない場所に連れて行かれそうになったとき

大人の方に

防犯ブザーの性能基準があるのをご存知ですか？

子どもが犯罪に巻き込まれる事件が相次いで発生しているのを受けて、子どもが携帯する防犯ブザーの性能の基準を警察庁が決めました。

防犯ブザーを新しく買うときの目安に！

警察庁、文部科学省、経済産業省、(財)全国防犯協会連合会、(社)日本PTA全国協議会、(社)電池工業会は、防犯ブザーの音が誰にでもわかり、より効果的な性能にするにはどうしたらよいかを話し合うため、2006年3月に検討会議を発足。検討を重ねた結果、2006年11月に防犯ブザーの性能基準がまとめられました。

■ 防犯ブザーの性能基準

- 音 色 高い周波数と低い周波数を繰り返す変動周期を持つ音色。
- 音 量 1メートル離れたところで音量は85デシベル（電車のガード下の騒音より大きい音）以上の音量が測定されること。
- 連続吹鳴時間 連続して鳴らしたとき、表示音量の90%以上の音量が20分間以上保てること。
- 操作性 引きひもや押しボタンなど、児童が容易に操作できること。

今後、性能基準を満たしたものは、商品に表示していきます。

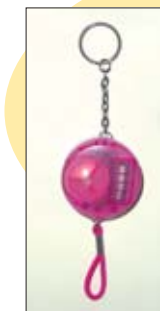
性能基準に適合した防犯ブザーは、(財)全国防犯協会連合会のホームページで紹介しています。性能基準をみたした防犯ブザーの音のサンプルも聞けるようになっています。

ホームページ <http://www.bohan.or.jp/>

● 防犯ブザーを鳴らしてみる・止めてみる

防犯ブザーは、種類によって使い方が異なります。次の点を確認しておきましょう。

- ①電池が切れていないか
- ②実際にどうしたら鳴るのか、どのくらいの音量なのか
- ③どうやって止めるのか



防犯ブザーは、引くタイプ、押すタイプなど、いろいろなものが市販されています。すぐ鳴らせるように着ける位置も考えましょう。



おとな向け



こども向け

家庭で話し合おう



家庭内のコミュニケーションが大事

子どもの犯罪被害を防ぐために大切なのは、家庭でのコミュニケーションです。家庭で防犯上の約束を話し合い、いざというきのために準備をしておきましょう。家庭で話し合ったことを書いて部屋にはってみたいかですか？

家庭で話し合ってみることは？

1 通学路や家のまわりで危険な場所(夜間に街灯がない道、河川、駐車場・駐輪場など)はどこか、犯罪や事故にあわないようにするために家庭で話し合ってみてください。

2 留守中に玄関(ドア)のベルが鳴りました。お子さんはどうすればよいでしょうか。



3 不審者から「お母さんが事故にあったよ」「お父さんがキミを呼んでいるよ」と声をかけられても、知らない人についていけないように家庭で話し合っておきましょう。また、いつでも家族に連絡できるように、緊急時の連絡先も確認しておきましょう。

声をかけられたら、「いかのおすし」で自分を守ろう！

- ①「ついて**い**かない」
- ②「**車**には**の**らない」
- ③「何かあったら**お**おごえを出す」
- ④「**す**ぐににげる」
- ⑤「おとなに**し**らせる」

こんな方法があるよ！

- はっきりことわる。
- とにかくその場を離れる。
- 大声を出す。
- 防犯ブザーを鳴らす。
- まわりの助けを呼ぶ。
- 「子ども 110 番の家」に逃げ込む。

家庭の約束

1 通学路や家のまわりの危険な場所

危険な場所

犯罪・事故防止対策

2 留守中に玄関(ドア)のベルが鳴ったときの対応

- 開けない。
- インターフォンなどで誰が来たか確認して判断する。
- ◆開けて対応しても 家族 親戚 近所の人
- いい人がいれば 郵便配達・宅配便
- チェック その他
- その他の対応方法

3 声をかけられたときの対応

- ◆ついていかない。
- 断り方
- 相手がしつこい場合には
- ◆声をかけられても、安心してはなしをすることができる人がいれば書いておきましょう。
- 親戚
- 近所の人
- その他
- ◆家族の緊急時の連絡先



～安全安心な地域コミュニティづくりに向けて～

地域で子どもを見守る

地域で自主的に行われる防犯活動や、子どもを守る取組みに決まった形はありません。学校、PTA、町内会、防犯ボランティア団体など、いろいろな組織が連携してすばらしい相乗効果を発揮している例もみられます。ここに活動の参考となるような、防犯ボランティア団体の事例や生の声を集めてみました。

☆子どもたちのためにできることは？

- 暗い道は危険!!**
明るいまちなみづくりを
 → 暗い交差点や道に気づいたら、地域ぐるみで街灯設置の働きかけを進めましょう。
- 登下校時の見守りやパトロール中は、子どもたちにあいさつ!**
 → 普段からあいさつをして交流を深めておく。
- 通学路・遊び場のパトロールを強化しよう!**
 → 登下校時、放課後のパトロールを強化する。
- 防犯教室を行おう!**
 → 紙芝居をやったり、警察などに協力をお願いして防犯指導してもらおう。
- 祭りや各種イベントを利用しよう!**
 → 子どもとコミュニケーションがとれる活動(スポーツや清掃活動等)をする。
- 携帯電話で不審者情報を発信しよう!**
 → 任意でメールアドレスを登録してもらい、警察からの情報をもとに不審者情報を配信する。緊急時は双方向のネットワークを駆使し対応できる。
- 学校やPTA行事に積極的に協力・参加する!**
● 学校やPTAに自分たちの活動をしっかり説明し、理解を得る
 → 学校やPTAと連絡や報告は密に行う。
 立場は違ってもめざす方向が同じならば深い信頼と協力が得られるはず。

☆学校やPTAとの連携はどうしたらいいの?

☆継続の秘訣は?

ボランティア活動を長続きさせる秘訣は、**ひとこと** **できる人が、できる時に、できる事を、できる所で**
 普段から無理のない防犯活動を… (杉並自主パトロール隊 ホークアイ)

☆どんな活動をすればいいの?

実際に取組んでいる活動の代表的な事例を紹介します。

■ 登下校時の見守り・パトロール

まずは、元気なあいさつから! 雪の日も嵐の日も休まず見守り、交通指導。

■ 校内も常駐

子どもが在校中は校内に常駐し、不審者を寄せつけません!



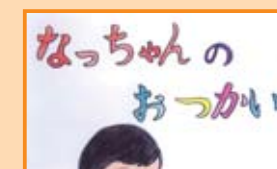
(金沢市立大浦小学校・校内スクールサポート隊)

■ 子どもたちが企画、立案! ジュニアパトロール隊

子どもたちの目線からの防犯パトロールや、人と人とのふれあいの大切さを学ぶ機会を設けることにより、安全意識の向上と社会生活に必要な人間性・自主性が育まれます。



ジュニアパトロール隊による地域パトロールと防犯紙芝居 (PSI池上自主防犯パトロール隊)



■ 防犯紙芝居

手軽にできて、効果が大きいのが紙芝居です。お祭りや行事など、子どもがたくさん集まる機会に実施するとよいでしょう。

①「おつかい」の途中の出来事など、子どもにわかりやすい身近なストーリーで話してあげましょう。



②ストーリーの中に「知らない人に車に乗るよう誘われたらどうする?」といった質問などを盛り込みます。



こういうときは、どうこたえればいいかな?

③子ども自身に答えてもらい、防犯の約束事などを確認しましょう。

紙芝居の企画、作画、実演まで実施 (PSI池上自主防犯パトロール隊)

■ すぐにげる!!

■ 防犯教室や見せる防犯も有効!



「いかのおすし」を学ぼう。みんなで大声で叫ぶ練習! (札幌屯田防犯パトロール隊)

大型ショッピングセンターのパトロールは青少年の非行防止にも効果大!! (NPO法人 守ってあげ隊)



52台の青色回転灯車両が一日中どこかで活動して、犯罪者を寄せつけない街づくり。(NPO法人 守ってあげ隊)

※このページを作成するにあたっては、下記の皆様にご協力いただきました。ご協力くださいました皆様、ありがとうございました。

- 札幌屯田防犯パトロール隊〈とんぼ隊〉(北海道札幌市)
- PSI池上自主防犯パトロール隊(東京都大田区)
- 杉並自主パトロール隊 ホークアイ(東京都杉並区)
- 金沢市立大浦小学校・校内スクールサポート隊(石川県金沢市)
- NPO法人 守ってあげ隊(愛媛県新居浜市)